

平成25年度実務者研修教員講習会 開催要綱

1. 趣旨

2015年度の介護福祉士国家試験から実務経験3年以上の受験者は「実務者研修」（最大450時間）の修了が必須となります。実務者研修の実施機関「実務者養成施設」の要件として専任教員の1人は原則として厚労省が定める「実務者研修教員講習会」（50時間）を修了することなどが求められています。そこで、日本介護福祉士会では実務者研修が各地で適切に行なわれるために実務者研修教員講習会を全8日間（50時間）で開催いたします。

2. 開催日程

平成26年2月13日（木）～平成26年3月29日（土）（全8日）

3. 会場

大阪コミュニティワーカー専門学校 新館第4教室（別添案内図参照）
〒532-0028 大阪府大阪市淀川区十三元今里1-1-52

4. 研修時間

合計 50時間 ①介護教育方法 30時間 ②介護過程の展開方法 15時間
③実務者研修の目的、評価方法等 5時間

5. 受講要件

介護福祉士の資格を習得後5年以上の実務経験を有する者であり、本講習修了後に実務者研修において、専任教員（責任者）になる者、および「介護過程Ⅲ」を教授する者または教授する予定の者。

ただし、介護教員講習会を既に修了されている方は専任教員として読み替えることができます。

6. 受講定員

40名（受講者の決定に際しては、日本介護福祉士会会員を優先させていただきます。）

7. 参加費用（資料代を含む）

- ・日本介護福祉士会会員 40,000円（テキスト代込み）
- ・会員外 80,000円（テキスト代込み）

※会員外の方でお申し込みと同時にご入会いただける場合は会員価格でご受講頂けます。

8. 昼食について（希望者のみ）

- ・全日とも 1食 1,000円

9. 申込方法

別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、平成26年1月24日（金）までに日本介護福祉士会あてにFAXまたは郵送にてお申し込み下さい。

受講者決定後ご自宅あてに受講決定通知及び参加費用振込用紙を送付いたします。

10. 研修内容

科目	到達目標	時間数
介護教育方法	教育方法の理論を基礎として、介護福祉教育における具体的な教授・学習内容について理解する。	30
介護過程の展開方法	介護実践のためのアセスメント、計画立案、実施、評価について、演習における具体的展開方法を学ぶ。	15
実務者研修の目的、評価方法	実務者研修の目的と、研修の構成・評価の在り方を理解し、実務者研修の教育方法を学ぶ。	5
合計		50

1日目：2月13日(木) 実務者研修の目的・評価 因 利恵 10時～16時	2日目：2月14日(金) 介護技術方法① 鈴木 俊文 氏 10時～17時	3日目：2月15日(土) 介護技術方法② 鈴木 俊文 氏 9時～16時	4日目：3月4日(火) 介護技術方法③ 鈴木 俊文 氏 10時～17時
5日目：3月5日(水) 介護教育方法④ 鈴木 俊文 氏 9時～16時	6日目：3月27日(木) 介護教育方法⑤ 因 利恵 10時～17時	7日目：3月28日(金) 介護過程の展開方法① 大崎 千秋 氏 9時～18時	8日目：年3月29日(土) 介護過程の展開方法② 大崎 千秋 氏 9時～17時

※担当講師

公益社団法人日本介護福祉士会常任理事 因 利恵
愛知県介護福祉士会理事 大崎 千秋 氏
静岡県立大学短期大学部社会福祉学科講師 鈴木 俊文 氏

11. 修了証

実務者研修教員講習における全カリキュラムを修了した方は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第7条の2第1号ホ及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第7条の2第1号ホに規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成23年厚生労働省告示第414号）に定める様式による実務者研修教員講習会修了証を交付致します。

12. お問い合わせ

公益社団法人日本介護福祉士会 事務局（担当：金子）
TEL：03-3507-0784 FAX：03-3507-8810
MAIL：kaneko@jacw.or.jp